



## 飛行機の預け入れに新規制か！ —西日本防災システム

20171023

NBS 119

国連専門機関**国際民間航空機関(ICAO)**の危険物対策委員会は、火災発生の恐れがあるとして**ノートパソコン**を航空機の預け入れ荷物にすることを禁じる提案を行ったようです。

**ICAO**はこれを受け今月中の会合で検討する方針だそうです。ですが問題も多く、勧告を認めたとしても措置に応じるかどうかは加盟国の関係当局の判断次第となるようです。

報告書の中で、過熱したノートパソコンのバッテリーが貨物室内で大規模の火災につながり、消火出来ない恐れがあり、引いては機体の損失を招く可能性があるとしています。

**連邦航空局(FAA)**の調査報告書ではノートパソコンが預託荷物に入れられている頻度は低く、ほとんどの乗客は機内持ち込みを選び、問題が発生しても機内であれば迅速に対応が出来、大事には至らないとしています。

リチウムバッテリーの出火の危険性は以前から指摘されていて、米航空会社は2015年、火災発生の恐れを理由にリチウムバッテリー利用の乗り物の1種である「ホバーボード」の積載を断っています。

また米国土安全保障省は今年、ノートパソコンを悪用したテロを懸念し、一部の国際空港を出発する旅客機客室内への持ち込みを禁じています。

大勢のお命を預かり、飛行するわけですから、100%の安全を目指してください！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 